

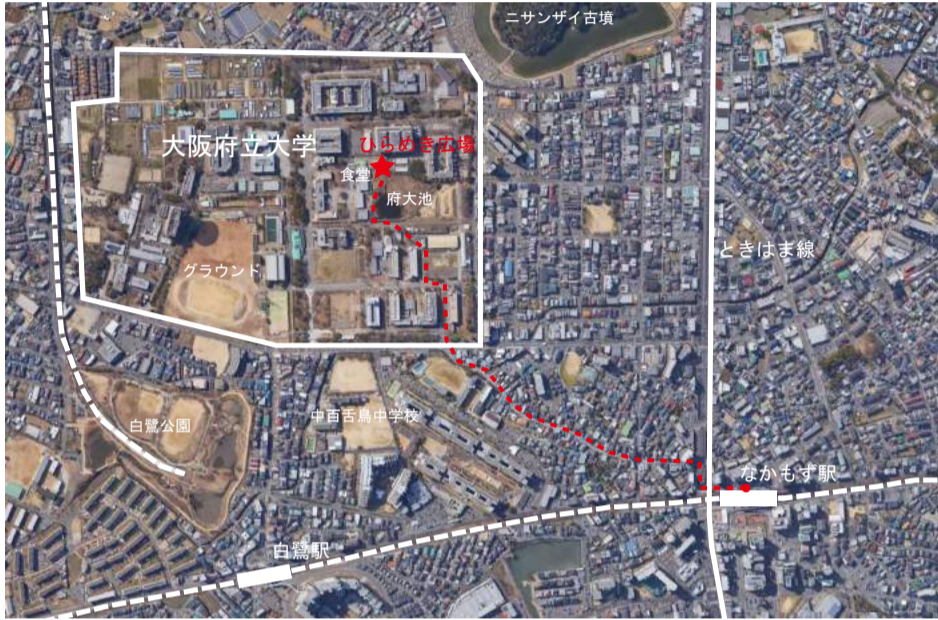
## はじめに

2022年4月、大阪府立大学と大阪市立大学が統合され、新しく「大阪公立大学」がスタートします。

ひらめき広場の整備は、世界に羽ばたき、地域に立脚した高度研究型大学を目指す大阪公立大学のスタートを記念し、そこで学ぶ次世代のキャンパスライフを支え、地域に開かれた緑の活動拠点を創造する取り組みです。

整備にあたっては、大阪府立大学緑地計画学研究室と大阪市立大学都市計画研究室の学生がそれぞれの専門分野を活かしながら意見交換を重ね、協働して一つの提案としてまとめ上げました。

## 場所



大阪府立大学・ひらめき広場へのアクセス

場所は大阪府立大学中百舌鳥キャンパスの食堂・府大池に面している広場であり、面積は約4,000㎡です。

### イベント利用

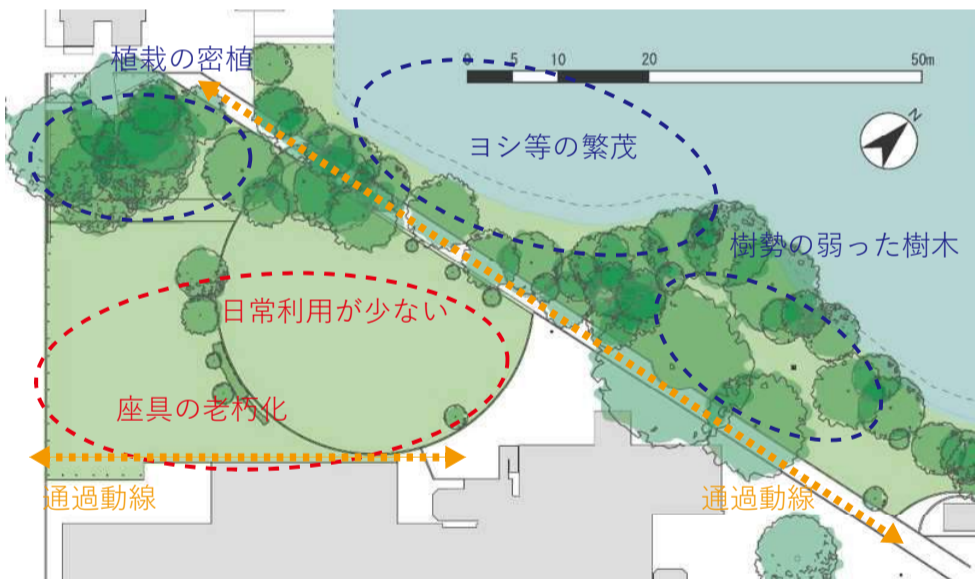


**府大花（さくら）まつり**  
キャンパスに咲く桜を  
地域で愛で、育てていくお祭り



**生き物観察**  
府大池に生息する生き物を  
定期的に観察

## 現状の分析



整備前の現状

### ＜景観・植栽＞



ヨシ等の繁茂



樹勢の弱った樹木・密植

見通しの悪さ  
鬱蒼とした印象

### ＜利用・設備＞



日常利用が少ない広場

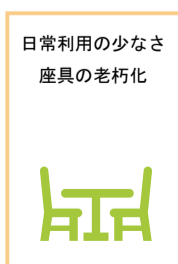


座具の老朽化

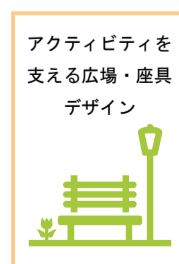
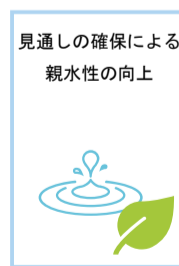
利用の障害  
活気がない印象

## 整備の方針

### ＜現状＞



### ＜方針＞



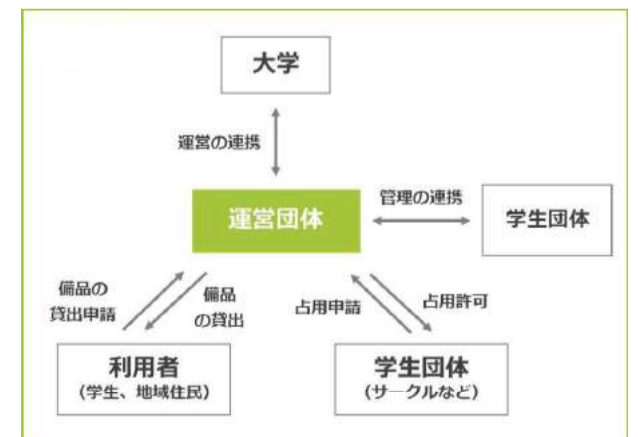
## 運営・管理

### PHASE 1



学生が主体となった運営団体を設立。大学と連携しながら広場の運営・管理のノウハウを身につけます。

### PHASE 2



サークル等の他の学生団体とも連携することによって、より自主的な運営・管理の仕組みを目指します。



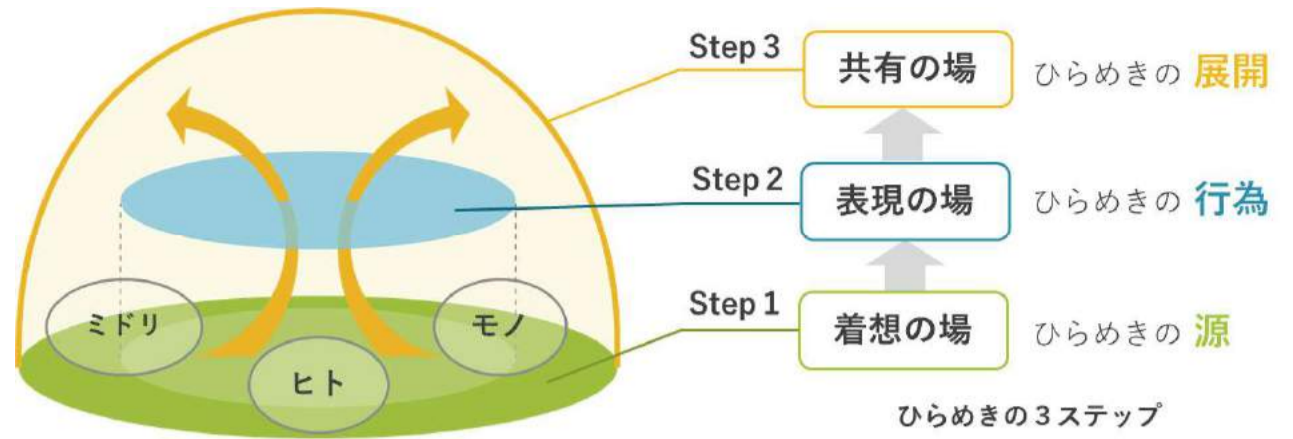
## ■コンセプト

ヒト・ミドリ・モノ（装置）が集積し、新たな「ひらめき」が生まれ、育まれる場所

ヒト：多様な人が集まり、知的交流が生まれる。

ミドリ：樹木や水辺が創り出す自然豊かで落ち着きある空間が自由な発想を促す。

モノ（装置）：様々なモノ（装置）が発想の可能性を広げる。

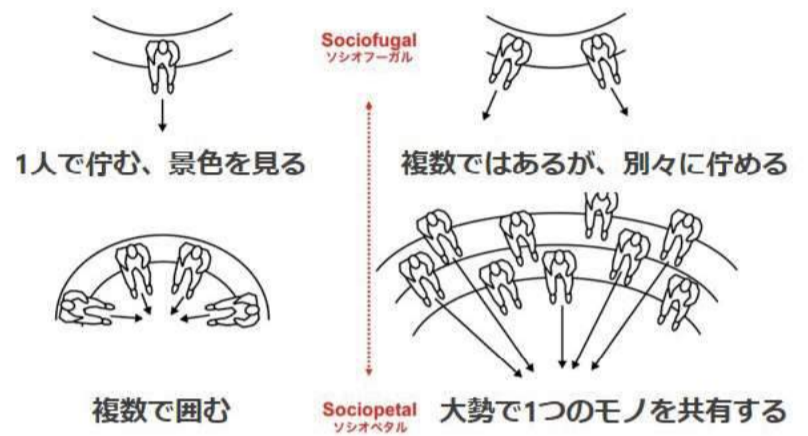


## ■平面図・イメージ図

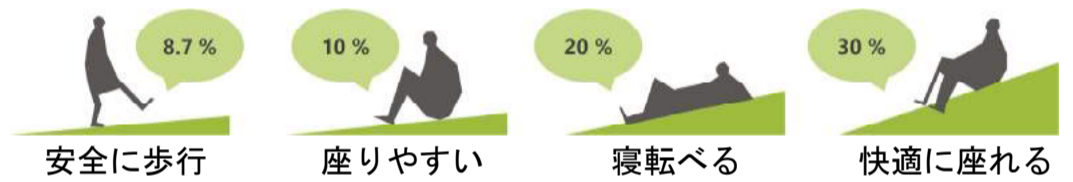


学生が提案した平面図

### ■丘の形の検討



### ■丘の勾配の検討



## ■検討の様子

### 現況の調査



### 提案・意見交換



## ■施工プロセス

2021/12/4 (工事前)



2021/12/28 (工事着工)



2022/2/8 (工事完成前)



2022/3/2 (竣工)

